

松前地域漁業振興実証計画の概要

渡島総合振興局産業振興部水産課

計画概要

現状と課題

- 当地区では、これまで地域漁業を支えていたマグロやイカの漁獲量減少に伴い、厳しい漁業経営を余儀なくされていることから、安定した生産が期待できる「つくり育てる漁業」への転換を検討している。
- これまで当地区ではコンブ養殖業の展開を進めてきたが、他の養殖業と同様に漁場環境が要因と推定される実入りの低下等により採算性が悪化する恐れがあるため、これらの原因把握や予防的措置を取ることができる体制の整備が求められている。

取組内容

■コンブ養殖業における漁場環境の変動に対応した生産体制構築の実証

【R3年度補助事業】

- ・事業主体：松前さくら漁業協同組合
- ・事業内容：水温観測機器2基、コンブ養殖施設1式
- ・総事業費(計画)：9,067千円
(うち 道4,120千円、松前町2,060千円、松前さくら漁業協同組合2,887千円)

期待される効果

○取組による海洋環境変化への対応

- ①継続的なデータ収集による養殖環境の把握
- ②実入りや製品状態の改善等を目的とした、漁場環境のデータや生育状況による近隣地区との比較・検討

○取組による漁労作業の合理化・効率化

- ①得られたデータに基づく適正な施設設置箇所及び種苗糸数量の検討

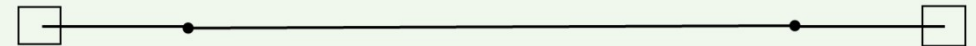
事業位置図等

【事業位置図】



【施設構造図】

平面図



側面図

